

ことばの じゅんばんではなく、「は」「を」が どの ことばに ついて いるかを見よう。
「～しているのは？」と「～されているのは？」の ちがいに 気をつけよう。

れい りすを たぬきは よぶ。

よんで いるのは？ りす ・ たぬき

1 ねこを いぬは おいかける。

おいかけて いるのは？ いぬ ・ ねこ

2 あには おとうとを よぶ。

よばれて いるのは？ あに ・ おとうと

3 うさぎを くまは おす。

おされて いるのは？ うさぎ ・ くま

4 ぞうは さるを さがす。

さがして いるのは？ さる ・ ぞう

5 とりは かえるを みる。

みられて いるのは？ とり ・ かえる

6 おとうとを ちちは だく。

だいて いるのは？ ちち ・ おとうと

7 たろうは はなこを まつ。

まって いるのは？ はなこ ・ たろう

8 しかを うまは おいこす。

おいこされて いるのは？ しか ・ うま



くっつき の じで よみとろう 【こたえ】

1まいめ／小2／「は」「を」を見て、しつものに あう ことばを ○で かこもう

なまえ _____

ひづけ _____

赤い ところが こたえ。「を」がついた ほうが される ほう、のこりが する ほうです。

1 ねこを いぬは おいかける。

する：いぬ／される：ねこ

おいかけて いるのは？ **いぬ** ・ ねこ

2 あには おとうとを よぶ。

する：あに／される：おとうと

よばれて いるのは？ あに ・ **おとうと**

3 うさぎを くまは おす。

する：くま／される：うさぎ

おされて いるのは？ **うさぎ** ・ くま

4 ぞうは さるを さがす。

する：ぞう／される：さる

さがして いるのは？ さる ・ **ぞう**

5 とりは かえるを みる。

する：とり／される：かえる

みられて いるのは？ とり ・ **かえる**

6 おとうとを ちちは だく。

する：ちち／される：おとうと

だいて いるのは？ **ちち** ・ おとうと

7 たろうは はなこを まつ。

する：たろう／される：はなこ

まって いるのは？ はなこ ・ **たろう**

8 しかを うまは おいこす。

する：うま／される：しか

おいこされて いるのは？ **しか** ・ うま

【おうちの方へ】される ほうは「を」の字で決まります（語順では決まりません）。

「は」は話題の字なので、『ねこは いぬが おいかける』のように される ほうに付くこともあります。

文の先のことば・「は」のことば・左の選択肢を選び続けると、どれも半分しか合いません。

まちがえたら「『を』がついているのはどっち？」と、字を指でさしてから問いを読み直させてください。